

認可外保育施設利用料の無償化(上限あり)の概要について

1 無償化の対象となるのは・・・保育の必要性があるお子さんです。

3歳児から5歳児までのお子さんと0歳児から2歳児までの住民税非課税世帯のお子さんが対象で、どの年齢であっても保護者が次の「保育を必要とする事由」に該当することから保育の必要性の認定を受けた場合、無償化の対象となります。

保育を必要とする事由(保護者の状態)		認定期間
就 労	月64時間以上就労している	就労を継続している期間
妊娠・出産	妊娠中または出産後、間がない	産前7週・産後8週、多胎妊娠の場合は産前14週 ※育児休業取得のみでは保育が必要な理由になりません。
保護者の 疾病・障がい	疾病にかかり、若しくは負傷し、又は精神若しくは身体に障がいを有している	診断書に記載された加療期間または保育できるようになるまで
介護・看護	同居していて病気や障がいのある親族を常時介護または看護している ※時間は「就労」と同じ	介護・看護が必要な期間
災害復旧	震災・風水害・火災等の復旧にあたっている	復旧が終わり、保育ができるようになるまで
求職活動	求職活動を継続的に行っている	3カ月間
就 学	学生または職業訓練校等に在学している(通信教育は不可) ※時間は「就労」と同じ	在学期間中(卒業・修了予定日まで)
虐待やDV	児童虐待や配偶者等からのDVのおそれがある	おそれがなくなり、保育できるようになるまで

2 該当する事由について確認し、認定します・・・申請が必要です。

上表に該当する場合、下記の保育の必要性を証明する書類とともに認定申請書を提出し、認定を受ける必要があります。

- ①就労証明書・・・自営及び農業以外に従事している方、内定した方
- ②診断書・・・疾病や怪我等により保育することができない方、または介護をするために保育することができない方
- ③在学証明書・・・就学している方、または内定した方
- ④就労誓約書・・・求職中の方
- ⑤母子健康手帳のコピー・・・産前7週・産後8週の期間を申し込む方
- ⑥その他・・・父母、祖父母等の扶養義務者が保育できないことの証明書など

※各家庭によりご用意いただく書類は変わります。①～④は、役場こども支援課又は町HPにある所定の様式を使用してください。

★満3歳で預かり保育等を利用しており、市(区)町村税非課税かつ、前年度1月1日以降に三芳町へ転入した世帯は非課税証明書(認定申請の時期が 4～8月は前年度分、9月～翌年3月は当年度分)が必要となります。

【提出】認定は提出頂いた翌月からになります。ご利用の施設またはこども支援課へ提出(持参のみ)

3 無償化する金額について・・・上限があります。

上限額 → 月額37,000円(市(区)町村民税非課税世帯の0～2歳児は月額42,000円)

上限額を超える利用料がある場合、差額は保護者の負担となります。

■幼稚園と認可外保育施設等を併用している方

利用されている幼稚園で預かり保育を実施している場合、その幼稚園が一定の基準(年間200日以上かつ、8時間以上の開園)を満たすとき、認可外保育施設の利用料については**無償化の対象外**です。

● 提出先・お問い合わせ先 ●

〒354-8555 三芳町大字藤久保1100-1
三芳町役場 2階 こども支援課 TEL:049-258-0019(内線253～255)